

令和 8 年 4 月 27 日

関係各位

北海道大学
大学院メディア・コミュニケーション研究院長

奥 聡
(公印省略)

特任教員（ドイツ語）の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、当研究院では、下記の要領によりドイツ語の特任教員を公募することになりました。つきましては、ご多用中恐縮に存じますが、関係の方々への周知ならびに適任者の推薦についてよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名及び人員 特任教授または特任准教授 1 名
2. 募集者の名称 国立大学法人北海道大学
3. 所 属
(雇入れ直後) 大学院メディア・コミュニケーション研究院 外国語教育研究部
(変更の範囲) 大学の定める場所
4. 担当科目 全学教育科目としてのドイツ語ならびにその関連科目
(雇入れ直後) 大学院メディア・コミュニケーション研究院 外国語教育研究部
(変更の範囲) 大学の定める業務
5. 応募資格 (1) ドイツ語母語話者
(2) 博士学位または修士学位取得者
(3) 次のいずれかの研究分野を専門とする方
ドイツ語教育またはその関連分野、地域研究（日本 / アジア
研究、ドイツ語圏研究、その他の地域研究）、メディア研究、
その他の人文・社会科学
(4) 教材開発や授業運営、その他の校務に積極的に協力できる方
(5) ICT の活用に積極的に取り組む意欲を持つ方
6. 契約期間 4 年（業績審査の結果、再任する場合がある。再任の場合の雇用期間
は 4 年とし、通算で 8 年を限度とする。）
7. 給与 特任教授 年俸約 740 万円／特任准教授 年俸約 640 万円
(職務・経歴等を勘案し決定)
8. 健康保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入

9. 休日 土・日、国民の祝日に関する法律に定める休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他大学が指定した日
10. 勤務時間 同意に基づく専門業務型裁量労働制（※）または固定労働時間制を適用（※1日に7時間45分労働したものとみなす）
11. 受動喫煙防止措置の状況 特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙
12. 職務 (1) 週当たり最大9コマ（18時間）の授業を担当
(2) 研究および教材開発などに対する協力
(3) 各種試験問題の作成・採点等の業務
13. 採用予定時期 令和9年4月1日
14. 試用期間 採用の日から1ヶ月
15. 提出書類 以下の書類を日本語またはドイツ語で用意すること。
(1) 願書（以下の(a)～(d)を含む Word または PDF ファイル）
(a) カバーレター（A4最大2ページ）：志望動機、ドイツ語の教育方針、教育・研究における抱負を記したもの。
(b) 履歴書（生年月日、現在の勤務先、学歴・職歴、ドイツ語教育歴、使用可能な言語、E-Mail アドレス、電話番号等を記したもの）、様式は問わない。
(c) 研究業績一覧：次の四つに分類し、査読付きのものとそれ以外を分けて記すこと。(i)著書、(ii)論文、(iii)学会報告、(iv)獲得した公的資金。
(d) 推薦者（2名）の名前・所属・職・E-Mail・電話番号。推薦者のうち少なくとも1名は現在、高等教育機関に所属している教員とすること。
(2) 主要業績1点とその概要（A4用紙1枚程度）
(3) 学位証書のコピー
16. 応募締め切り 令和8年7月3日（金）午後5時（必着）
17. 書類提出先 JREC-IN Portal サイトの「JREC-IN Portal Web 応募」からご提出ください。Web 応募方法については下記 URL のマニュアル（p.28～）をご確認ください。
https://jrecin.jst.go.jp/html/app/seek/manuals/jrec-in-portal_user_manual_ja.pdf
・提出書類（1）（a）～（d）、（2）（3）をそれぞれ PDF ファイルとし一つの Zip ファイルに統合してください。
・ファイル名は自身の名前「FirstnameFamilyname.zip」としてください。（例：TakuyaSaito.zip）
18. 問い合わせ先 北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院
教授 斎藤拓也

E-Mail: takuya.saito@imc.hokudai.ac.jp

・ 研究院ウェブサイト

<https://www.imc.hokudai.ac.jp/rfmc/>

19. 選考内容

書類による一次選考の後、選出された方に対して面接による二次選考を行います。二次選考（面接）の方法については該当者にお伝えします。

以上